

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	33	5	事務事業名	長寿記念事業	細事務事業名	長寿記念事業	公的関与	5	シート作成日	平成30年6月15日							
課名	介護高齢課		グループ	高齢福祉	担当課長名	藤井清和		シート作成者名	田畑由美子								
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	政策目標	7 該当なし			実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等										
個別計画																	
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)												
	○数え100歳以上の高齢者				○長年にわたり社会に尽くしてこられた数え100歳以上の方を敬愛し、そのご長寿を祝うことを目的とします。												
事業の内容	○数え100歳以上の方に祝状と記念品(5,000円相当)を贈ります。また、希望者には市長が自宅等を訪問します。																
成果指標	①	指標名	数え100歳以上の高齢者数				②	指標名									
		指標設定の考え方	数え100歳以上の高齢者を敬愛しそのご長寿を祝賀する事業として、本事業の指標設定を数え100歳以上の高齢者数としました。					単位	人								
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	18	実績	20	目標		※	目標	45	実績		実績		目標	※	目標
		目標	35	目標	40	目標		※	目標	45	目標		目標		目標	※	目標
予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費				
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額								
	国・県支出金			千円			千円			千円							
	地方債			千円			千円			千円							
	その他特定財源			千円			千円			千円							
	一般財源			148 千円			174 千円			300 千円							
	計(A)			148 千円			174 千円			300 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費			0.032 人			0.032 人			0.032 人							
				221 千円			221 千円			221 千円							
	臨時職員工数・経費	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円	0.000 人			0 千円				
全体事業費(A+B)			369 千円			395 千円			521 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	高齢者の長寿を祝い、長年市に貢献してきたことへの感謝の気持ちを表すことは必要な事業と考えます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市長が直接高齢者の労をねぎらい会話をしながら長寿を祝うため高齢者にとって励みになると考えます。しかし、事業そのものはマンネリ化し、毎年祝状を授与するのは必要ないのではないかと考えます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		事業としては、目標を達成しています。継続する必要はあると考えます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	毎年、祝状と記念品の贈呈となっています。祝状については検討する余地があると考えます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	3	3	4	A	4	3	3	3	A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	対象者の増加が見込まれますので、適切な予算計上が必要です。在宅者と施設入所者とが喜ばれ、また、何年か連続で対象となる方もあるので全員に対応できる記念品としなくてはならない。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)								
課題解決のための改善計画	記念品の選定を工夫することにより、対応していくこととします。					長年にわたり社会に貢献された高齢者の方に対し、敬意を表する事業であります。が、対象年齢や自宅訪問の是非など事業の見直しも必要であると考えます。									
備考															